**熊本大学　教育学部** **教育実習成績評価票（養護教育コース）** 　　　　　　　　　年度

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 入学年度 | | 学　生　番　号 | | 学　生　氏　名 | | | コ　ー　ス | |  | |
|  | |  | |  | | | 養護教育コース | |  | |
| 実習内容 | | 項　 　目 | | 項 目 の 主 な 観 点 | | | | | | 評　価 |
| 観察・参加 | | １．教職員・実習生との協力 | | **教職員からの指導講話や指導助言を積極的に受け入れた。教職員や実習生と協力し、職員作業や授業研究会の準備に参加した。** | | | | | |  |
| ２．検討会・反省会 | | **授業研究会や反省会に参加し、積極的に意見を述べ、自己評価を行った。その結果を整理するとともに、指導力量の向上に生かした。** | | | | | |  |
| 指  導 | 保  健  教  育 | ３．教材研究および準備 | | **教材研究に取り組み、必要な教材・教具・資料づくり、板書計画などができた。**  **児童・生徒の実態に即した指導計画を作成し、適切な指導を行うことができた。** | | | | | |  |
| ４．集団指導 | | **集団を対象とした保健指導や保健学習を適切に行うことができた。保健だより、掲示物などの保健指導資料を作成し、資料提供を積極的に行った。** | | | | | |  |
| ５．個別指導 | | **児童・生徒の心身の健康状態や行動を観察・把握し、ニーズに応じた保健指導を、適切に行うことができた。** | | | | | |  |
| 保  健  管  理 | ６．対人管理 | | **日常の救急処置を的確に行い、健康観察、健康診断、健康相談活動、疾病・伝染病予防など、児童・生徒の心身の管理に関わる職務を適切に行うことができた。** | | | | | |  |
| ７．対物管理 | | **校内巡視や安全点検、掃除指導などを積極的に行い、学校環境衛生活動に関わる職務を適切に行うことができた。** | | | | | |  |
| 保経  健  室営 | ８．保健室経営 | | **学校教育目標、学校保健計画を踏まえた保健室経営計画を理解し、教職員との連携を図りながら、適切な保健室の管理、運営を行うことができた。** | | | | | |  |
| 勤務状況 | | ９．勤務状況 | | **教員としてふさわしい服装・髪型・言葉づかいなどで児童・生徒と接することができた。事前に届けが出ている用件以外での遅刻・欠勤がなく、実習に専念した。** | | | | | |  |
| 10．報告書・諸届け | | **報告書や諸届けを期日までに提出した。観察したことを整理し、自分なりに観点を絞り、検討会での意見や実習の成果を踏まえて、報告書をまとめた。** | | | | | |  |
| 合　　　　計 | | | | | | | | | |  |
| 評価理由 | | （観点別評価で「１」または「２」がある場合や、評価の合計が３０点未満の場合は、必ず、その理由を記載してください。） | | | | | | | | |
| 出勤状況 | | 出勤日数 | 欠勤日数 | | 遅刻日数 | 早退日数 | | 備　考（欠勤・遅刻・早退の理由等を記入願います） | | |
|  |  | |  |  | |  | | |
| 配当学級　　　　　　学年　　　　　組    　学級指導教諭名  指導養護教諭名 | | | | | | 上記のとおり相違ないことを証明する  　 　　　　年　　月　　日  学 校 名  学校長名 　　　　　　　　　　 　　　　職印 | | | | |

※「評価」は「項目の主な観点」を参照のうえ、５(秀・優)、４(良)、３(可)、２(不可：劣る)、１(不可：非常に劣る)の評点を記入してください。